



## 自動車リサイクル法スタート準備： 社内の部門横断的な協力

日本の自動車リサイクル法の仕組みでは、新車は販売時に、既販車は車検時にユーザーからリサイクル料金が預託されます。その金額は、あらかじめ車台番号毎に設定された車の（出荷時点の）装備に応じて算出されたものです。この（預託された）料金は、廃車時にITシステム上で行われた移動報告に基づきリサイクル関連業者に支払われます。

上記の仕組みに対し、三菱ふそうとして対応するためには、全ての車のリサイクル料金を算出・公表する必要があり、次のような作業に取り組みました。

### 1) 既生産車の料金算出

かつて生産した車両の工場出荷時の仕様を調査し、膨大な数に及び車台番号毎に、車種やエアコン、エアバッグの装備仕様にマッチした料金を算出しました。

### 2) 新車の料金設定の仕組み作り

大量の仕様からなる新車について、個々の車毎に製造時のデータを全国の販売店につなぎ着実に料金を設定するシステムを構築しました。

こうした取り組みは、社内の特定部門では対応できず、関係多部門の連携が不可欠でした。三菱ふそうは、営業・IT・技術部門の密接な連携のもと、その他関連部門の主体的な取り組みが奏効し、小規模メーカーにとっては大変な苦勞を伴うこうした法規の対応に成果を挙げ、自動車リサイクル法への対応を無事にスタートすることができました。途中で想定外のトラブルの発生もありましたが、部門の垣根を越えた関係者の懸命の取り組みにより、乗り越えることができました。



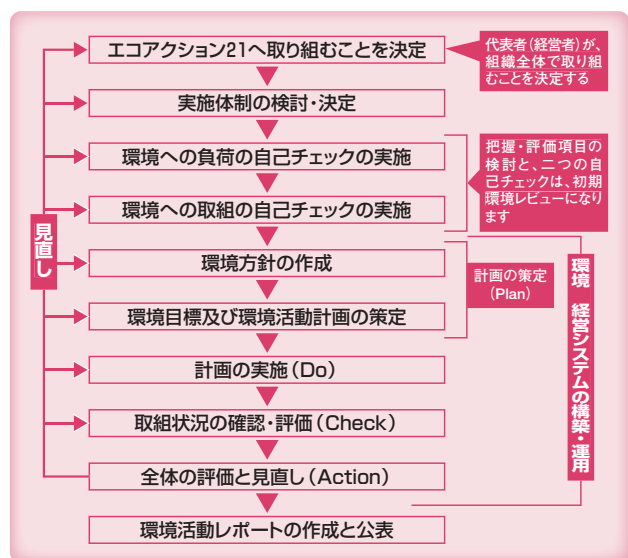
リサイクル法対応システム構築推進チーム

#### 関係部門

技術管理、IT、営業、販売、サービス、開発、資金、経理、生産管理、全国ふそう販売会社、三菱ふそうバス製造(株)、ふそうエンジニアリング(株)特装車部門、三菱自動車工業(株)

## エコアクション21への取り組み

エコアクション21（以下EA21）は、環境省が1996年に策定し、その後何度か改定を重ねながら普及を進めてきたプログラムです。EA21は環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001をベースとしており、中小企業等が比較的 low cost・低工数で効果的に環境マネジメントを推進できるような構築されたシステムです。このシステム運用により、環境取り組みの推進だけでなく、経費の削減や生産性・歩留まり向上等、経営的にも効果が期待できます。



エコアクション21の取り組み手順 出典:IGES「エコアクション21の取組手順」

三菱ふそうは2000年以来、お取引先に環境活動への取り組みとしてISO14001の認証取得をお願いしてきました。2003年7月にEA21がISO14001と同様な認証制度へと移行するためのパイロット事業が開始された際、いくつかのお取引先へ参加を呼びかけた結果、6社が参加し、最終的に全社揃って認証を取得しました。2004年度以降もさらに5社が参加するなど、取得活動を継続しています。これらに際し、当社は環境省のご協力のもとに説明会を開催して新規参加を奨励したり、情報の横通しのために活動報告会を開催したりして、EA21の普及に努めています。非常に喜ばしいことに、お取引先の一つ、(株)一条機械製作所は第8回環境コミュニケーション大賞の環境活動レポート部門で優秀賞を受賞しました。



優秀賞を受賞した一条機械製作所の洞口社長



環境コミュニケーション大賞表彰式

## 海外関連会社の環境保全活動

### ■ミツビシ・フソウ・トラック・ヨーロッパ (MFTE)

#### 環境負荷低減のための主な取り組み

##### 省エネルギー

工場の断熱性を向上するため、2,000m<sup>2</sup>におよぶ古い屋根をアスベストを含まない新しい屋根に葺き替えました。その結果、冬場の省エネが実現し、夏場もより快適な職場環境が整いました。

##### 水使用量の低減

上記のとおり屋根を葺き替えため、冷却目的の散水が不要になり、水使用量を年間5,000m<sup>3</sup>削減することができました。



対策前 (散水機能付)      対策後 (断熱材：厚さ40mm)

##### 大気汚染防止

アクリル塗装工程においてエアレスガン塗装を導入したことにより、塗着効率が30%向上する見込みです。

##### 土壌・地下水汚染の予防

オイルタンクとディーゼル燃料タンクの周囲に流出防止用の溝を作りました。

危険物質を保管するための場所を新しく整備しました。



液体物質保管場所

##### 梱包・包装資材の削減

梱包・包装資材使用量を削減するため、リターナブルラックやリターナブルボックスを使用しています。エンジンの梱包資材については、年間136トン削減を達成しました。



対策前      対策後

##### EEC規制とISO14001

EEC指令で規定されている“Environment License of Factory” (操業許可)を取得するための活動を推進しています。

2004年版ISO14001へ移行するための準備活動を関連各部で開始いたしました。

### ■ミツビシ・フソウ・トラック (タイランド) (MFTT)

MFTTはトラックおよびエンジンを製造しています。環境面では最高水準の国際基準に適合するため、環境目標の達成に向けて以下のとおり取り組んでおります。

1. 環境保全の観点から、できる限り健全に会社経営、製造、サービス業務を推進する。
2. 廃棄物低減、原料のリサイクル、再使用等の公害防止対策を実施する。
3. 環境に関連する法律、規制、条約を遵守する。
4. 環境の継続的向上のため、目標を設定する。
5. 環境意識、天然資源保全意識を高めるため、全社員への教育を実施する。
6. 電気、水使用量等の節減を効果的に実施し、コスト削減活動を奨励する。
7. 環境方針や関連する諸問題について、社会に情報公開する。

### ■環境活動の実績

#### 省エネルギー

省エネ活動の結果、下表のとおり低減を達成しました。

	2003年度	2004年度	低減実績
電気 (kWh/台)	756	674	82
LPGガス (kg/台)	32	29	3

#### 廃棄物処理

工場から出る廃棄物は、業者委託により管理しています。

塗料カス	31トン
グラスファイバー	2.3トン
使用済み手袋・ウエス	5トン

#### 資源のリサイクル

MFTTは、木材、プラスチック、紙、鉄等の資源をリサイクルしています。

#### 水使用量の低減

MFTTは、2004年度の目標を9.4m<sup>3</sup>/台 (2003年比4%低減)としておりましたが、実績は12.7m<sup>3</sup>/台と、目標を上回る結果となりました。



MFTTの環境担当Mr. Anan Boonsit